

令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人 日本居合道連盟

I 事業期間

令和4年3月1日～令和5年2月28日

II 事業の成果

令和4年度については、新型コロナウイルスの影響を見定めながら会場提供者、関係自治体等の意見も参考に万全の感染対策を講じたうえで、可能な範囲で各種行事を実施した。

本連盟では引き続き居合道の普及と振興を図るため、SNS や動画配信サイトの継続利用を行うとともに、動画を使用した海外会員を対象とした昇段審査会、講習用動画の作成配布等を積極的に実施し、引き続き国内外より居合道に興味をもつ会員を募る事が出来た。

開催をすることが出来た大会会場においては、万全の感染対策を講じたうえで一般観客に対する観覧席の開放と居合道解説等を行い、開催地域住民との交流による地域貢献を引き続き行った。

今後も、日本古来の武道である居合道を絶やすことの無いよう、引き続き居合道普及の為の活動を行っていく所存である。

III 事業の実施状況

別紙1のとおり。

IV 社員総会の開催状況

令和4年度通常総会

(日 時) 令和4年6月12日 (場 所) 理事 須田 友明 宅

(社員総数) 310名

(出席者数) 23名(委任状提出者189名 定款第27条規定、正会員数の2分の1以上として成立)

(内 容) 第1号議案 役員選任の件

第2号議案 事業報告及び収支決算について

第3号議案 事業計画及び収支予算について

第4号議案 連盟会長について

第5号議案 連盟理事について

第6号議案 連盟刀法について

第7号議案 範士昇格者について

第8号議案 昇段審査の開催について

第9号議案 海外支部について

第10号議案 機関紙「侍」について

第11号議案 次年度全国大会の開催について

第12号議案 支部長紹介

審議の結果可決承認

V 理事会その他役員会の開催状況

令和4年度理事会

(日 時) 令和4年6月12日 (場 所) 理事 須田 友明 宅

(内 容) 第1号議案 代表理事及び役付理事の選任に関する件

会長(代表理事) 片山 虎之助

理 事 長 須田 友明

副 理 事 長 川平 豊彦、峰松 昭仁

専 務 理 事 川平 豊彦(副理事長兼任)

常 務 理 事 峰松 昭仁(副理事長兼任)

審議の結果、満場一致にて可決確定し、被選任者は即時その就任を承諾した。

令和4年度 事業報告書(別紙1)

令和4年度事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従業員数	受益対象者の範囲及び人数	支出 (千円)
全国大会	審査会 総会 演武大会	10/23 実施せず	北九州市		会員 一般	
〔地方活動〕 地区大会	第24回関西地区居合道大会	10/16	岸和田心技館	46		
	第24回北部九州地区居合道大会	11/13	北九州市立小倉北柔剣道場	60		
	第24回南九州地区居合道大会	11/13	国分サンあもり			
演武会	関西地区合同稽古会	3/20	岸和田心技館			
	熊本県古武道演武大会	3/20	熊本県武道館			
	岸和田市政施行100周年記念協賛事業参加	4/10	岸和田城二の丸	13		
	英信館居合道大会	6/5	北九州市立小倉南柔剣道場	53		
	第15回河内長野市居合道大会	6/19	河内長野市武道館	40		
	第回無外流大会（流祖法要）	6/26	高野山高室院			
	河内長野支部強化合宿	7/2~3	滝畑ふるさと文化財の森	28		
	後藤学園養心塾発表会	11/5		26		
	稽古始め 関西地区	1/9	大阪府立体育会館			
地区審査会	南九州地区	8/21	霧島市上床体育館			
	北部九州地区	11/13	小倉北柔剣道場	7		
	関西地区	11/3	岸和田心技館	29		
	関東地区	11/20	権太坂小学校体育館			
国際交流推進						
居合道に関する研究・講習会	北部九州地区連盟刀法講習会	12/4	小倉北柔剣道場			
	関西地区合同稽古会（刀法講習）	8/21	岸和田心技館	34		
機関紙刊行	機関紙「侍」第34号の刊行	3月			会員他	

令和4年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

令和4年3月1日から令和5年2月28日まで

特定非営利活動法人日本居合道連盟

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1. 財産運用収入				
受取利息	60	67	7	
2. 会費・入会金収入				(海外レートの差異)
年会費	2,100,000	1,856,380	▲ 243,620	310名 × 6,000円
入会金	75,000	72,000	▲ 3,000	24名 × 3,000円 (バッジ費用は雑収入)
3. 事業収入				
全国大会参加料	240,000	0	▲ 240,000	
受審・登録料	700,000	1,520,500	820,500	称号段位審査会及び地方審査
機関紙「侍」の発行		0		
4. 雑収入				
会議費収入	400,000	0	▲ 400,000	
寄付金収入	10,000	0	▲ 10,000	
雑収入	70,000	16,000	▲ 54,000	
(A) 当期収入合計	3,595,060	3,464,947	▲ 130,113	
前期繰り越し金	7,755,352	7,755,352	0	
(B) 収入合計	11,350,412	11,220,299	▲ 130,113	
II 支出の部				
1. 事業費				
大会費(全国大会・地方大会)	700,000	465,245	▲ 234,755	審査会及び会議室費等
海外支部との交流・協力費	500,000	0	▲ 500,000	
研究開発費	0	0		
研修会・研究会の開催	200,000	127,660	▲ 72,340	研修賛助金、刀法講習会
事務費(事業総務費)	300,000	294,000	▲ 6,000	
2. 管理費				
事務費	300,000	285,608	▲ 14,392	
旅費・交通費	200,000	283,120	83,120	
交際費	50,000	36,320	▲ 13,680	
通信費	80,000	205,939	125,939	
租税公課	0	0	0	
3. 地区連盟経費	700,000	417,800	▲ 282,200	地区連盟費、大会賛助金
4. 諸費				
会議費支出	900,000	0	▲ 900,000	大会中止
慶弔費	100,000	38,016	▲ 61,984	
その他諸費	200,000	212,262	12,262	
5. 予備費	100,000	0	▲ 100,000	
(C) 支出合計	4,330,000	2,365,970	▲ 1,964,030	
当期収支差額 (A) - (C)	▲ 734,940	1,098,977	1,833,917	
次期繰越金 (B) - (C)	7,020,412	8,854,329	1,833,917	

令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計

財 産 目 録

令和5年2月28日現在

特定非営利活動法人 日本居合道連盟

項 目	金 額	
Ⅰ 資 産 の 部		
1. 流動資産		
現 金 現金手元有高	19,555	
普通預金 三菱東京UFJ銀行 河内長野支店	8,834,774	
流動資産合計	8,854,329	
2. 固定資産	0	
資 産 合 計		8,854,329
Ⅱ 負 債 の 部		
1. 流動負債		
流動負債合計	0	
2. 固定負債	0	
負 債 合 計		0
Ⅲ 正 味 財 産		8,854,329

令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計

貸借対照表

令和5年2月28日現在

特定非営利活動法人 日本居合道連盟

項 目		金 額	
Ⅰ 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現 金 現金手元有高	19,555		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 河内長野支店	8,834,774		
流動資産合計	8,854,329		
流動資産合計		8,854,329	
2. 固定資産			0
資 産 合 計			8,854,329
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流動負債 預り金			
預り金合計	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			0
負 債 合 計			0
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
前年度繰り越し金		7,755,352	
当期正味財産増加額		1,098,977	
正味財産合計			8,854,329
《資産合計残高の内訳》			
現 金 現金手元有高	19,555		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 河内長野支店	8,834,774		
合 計	8,854,329		